

タブレットは、京都市（学校）から借りるものです。学校に返すときは、タブレット、アダプタなどは全て元通りにして返すことになります。次に使う人が気持ちよく使えるように大切に使いましょう。

大切にすることと心構えと態度

◎使い方

- ・落としたり、投げたりしないように大切に使いましょう。
- ・画面を見ながら、持ち歩いたり、走ったりしないようにしましょう。
- ・画面は指で触れるか専用のペンを使います。それ以外のものは傷がついたり、壊れたりするので使わないようにしましょう。
- ・タブレットにシールを貼ったり、色を塗ったりしてはいけません。

◎使う場所

- ・収納庫から取り出した後は、各自の収納袋に入れチャックを必ず閉めて、机の中にしまいましょう。
- ・地面に置いたり、落ちそうな場所には置いたりしないようにしましょう。
- ・故障につながるため、次のところに置いて、使わないようにしましょう。
 - ・食べ物や飲み物の近く
 - ・磁石の近く
 - ・直接日光が当たる場所、またその近く
 - ・水気や湿気の多いところ

◎困ったとき

- ・タブレットが使えなくなったり、再起動しても元にもどらなくなったりしたときは、すぐに担当の先生に知らせましょう。
- ・こわれたり、なくしたりしたときは、すぐに担当の先生に知らせましょう。
- ・その他、わからないことがあれば、担当の先生に聞きましょう。

健康と安全のために

◎健康のために

- ・タブレットを使うときは、正しい姿勢で、画面に近づきすぎないように気を付けましょう。
(画面と目を30センチ程度離す)
- ・30分に一度は20秒以上遠くの景色を見るなど、時々目を休ませましょう。

◎安全のために

- ・ユーザー名（ID）やパスワードは人に教えてはいけません。
- ・他の人のタブレットを勝手に使ったり、使わせたり、他の人のパスワードでログインしたりしてはいけません。

学校や社会のルールに沿って

◎学校で使うときは

- ・担当の先生の指示をよく聞いて使いましょう。
- ・授業以外で使う場合は、必ず担当の先生の許可をもらいましょう。
- ・一日の最後には、必ず収納庫にもどし、コードにつないでおきましょう。

① カメラを使用するとき

- ・カメラを使うときは、担当の先生の許可をもらいましょう。
- ・人や人の持ち物などには肖像権や著作権等があります。カメラで撮影するときは、担当の先生の指示に従って撮影しましょう。
- ・撮った写真や動画は、いたずらしたり、いやな気持ちにさせたりするのに使ってはいけません。

② インターネットで学習をするとき

- ・インターネットの接続記録が残ります。
- ・学習に関係ないウェブサイトにはアクセスしてはいけません。
- ・学習に関係のないウェブサイトの閲覧により、フィルタリングソフトの機能がはたらき、インターネットを閲覧できない状況になったり、動画サイトを見過ぎて通信量が利用上限を超えると、通信速度が制限されたりする可能性があります。
- ・調べるときは、安全なサイトから正しい情報を見つけましょう。
- ・インターネットには安全のための制限がかけられていますが、あやしいサイトに入ってしまったときはすぐに画面を閉じ、担当の先生に知らせましょう。
- ・インターネット上で発言や発信したことは、他の人から見られる可能性があります。個人情報（名前、住所、電話番号、メールアドレスなど）はのせてはいけません。
- ・相手をきずつけたり、いやな思いをさせたりすることは絶対に書き込んではいけません。
- ・一度送信したものは簡単に消すことができません。受け取った相手はどう感じるか、よく考えてから送りましょう。
- ・担当の先生の許可なく、画像や動画のダウンロード、アップロードはしてはいけません。
- ・新しいソフトやアプリのインストールはできません。

③ データを保存するとき

- ・タブレットで作ったデータやインターネットから取り込んだデータ（写真や動画など）は、十分注意して保存しましょう。不安に思ったら、必ず担当の先生に相談しましょう。
- ・インターネット上のデータは、著作権や肖像権等が発生します。不用意に載せないようにしましょう。他のものに載せてよいか確認し、手続きしましょう。（出典元や出典日時の記載をします）

学校と家庭をつなぐ道具として

2学期よりタブレットを毎日持ち帰り、家庭で予習や復習などに活用できるようになります。また、他にも欠席連絡に活用できないかなど検討中です。タブレットの件で不安などがありましたら学校まで相談してください。